



コロナ禍で苦しむ介助犬育成に、私募債を通じて寄付

山口銀行保証付寄付型私募債を2億円発行、(特非)兵庫介助犬協会に寄付を実施

不動産・リフォーム・広告制作・教育事業等を手がける株式会社ウィル（本社：兵庫県宝塚市、代表取締役社長 坂根 勝幸）は、2022年4月28日付けで、株式会社山口銀行（頭取 神田 一成）を受託先とする「山口銀行保証付寄付型私募債」を発行いたしましたのでお知らせいたします。事業資金の調達とともに、コロナ禍で介助犬の育成に苦しむ状況を支援するため、(特非)兵庫介助犬協会へ私募債を通じて寄付を実施します。

■当社が介助犬支援を行う背景

創業以来、宝塚を拠点とし事業を行ってきた当社は、阪神淡路大震災や平成不況の中、皆様に支えていただきながら事業に勤しみ現在に至ります。本業以外で何か社会に恩返しをしようと考えていたところ、2003年5月、介助犬の誕生を扱ったテレビドラマに出逢いました。宝塚が舞台となった番組中には、私たちの日常にある風景が次々と現れ、その中で頑張る主人公（現在、日本介助犬使用者の会会長 木村佳友氏がモデル）と、これまで頑張ってきた自分たちとが重なり共感を覚え、介助犬支援活動を起こすに至りました。支援の例としては、「契約募金」（当社が顧客から受領する手数料の一部を自動的に募金する制度、これまで累計約1,500万円を寄付）や「チャリティーフリーマーケットの開催」、「介助犬支援自動販売機の設置」等を行っております。このコロナ禍における介助犬育成事業は、募金活動や補助金が制限され、訓練もスムーズに行えない現状があると伺っております。当社は一企業市民として、引き続き支援活動を行っていく所存です。

■社債の概要

名称	山口銀行保証付寄付型私募債
期間／発行総額	3年／2億円
内容	一定の財務条件を満たした企業が無担保で発行する社債で、その元利支払を山口銀行が保証するものです。



↑当社オリジナルの
介助犬応援マーク

【株式会社ウィル 概要】

■創業／1993年10月1日 ■資本金／277,780,850円 ■代表者／代表取締役社長 坂根 勝幸 ■社員数／267名
 (2021.6.30 現在) ※グループ全体 ■事業内容／○流通事業 ○リフォーム事業 ○リノベーション事業 ○家具事業
 ○開発分譲事業 ○賃貸事業 ○不動産取引派生事業（ファイナンシャルプランニング業務、紹介業務など）
 ○その他の事業（コンサルティング事業等） ■店舗／全17店舗（関西10店舗・中部6店舗・東京圏1店舗）

【この資料に関するお問い合わせ】



株式会社ウィル

株式会社ウィル 財務チーム IR担当

TEL／0797-74-7272 Email／ir@wills.co.jp